



浜松志耀ロータリークラブ 第34回例会

開催日時: 2024年6月27(木) 午前7:30 ~ 8:30

開催場所: オークラクトシティホテル浜松 3階 チェルシーの間

■ 会長挨拶 小澤会長

ロータリアンの皆様おはようございます。本日が今年度の最終例会でございます。今回が会長としての挨拶が最後になりますが、この志耀ロータリークラブを通じての皆様との出会いに感謝いたします。そして、その人と人との出会いは、まず、挨拶からかもしれません。

「原点にして頂点」という言葉があります。これは自分自身を見つめ直す時、原点に戻ろうそこが最高の時、自身の志を問う時、色々な意味があります。本日は、人と人との出会い、また、人づくりに大切な原点ともいべき、挨拶についてお話させていただきます。

弊社では、一人ひとりが人間力をつけるために自分づくり十一誓という、成し遂げなければならない11の項目があります。その中の一番はじめの項目が、「挨拶は、相手の前まで行き、目を見て元気よく行おう」です。この意味は、挨拶にも勇気と努力とエネルギーが必要です。他の事で一生懸命努力しても、挨拶がきちんとできなければ人間として評価されません。成長している人は、出退社時など、いかなる場合でも挨拶がしっかりできています。このような意味から、挨拶は大切だと伝えていきます。

先日、小学校4年生菊地彩奈さんの作文が目にとまったので、少しお話させていただきます。

『私は、二学期の目標に「会った人には自分から先に挨拶をする」という目標をたてました。最近の私はずいぶん挨拶ができるようになったことを感じています。しかし、一年生の頃私は今のようにはできませんでした。自分から声を出すのが少し恥ずかしいなあとこの気持ちがあったからです。「挨拶は大切だ」といわれるのはどうしてでしょうか。先生や両親からは、会った人にはきちんと挨拶をしましょうと言われる。挨拶というのは中国の言葉で『心を開いて歩み寄る』という意味があるのよと、お母さんが教えてくれました。この言葉はお母さんが社会人になった時、会社の先輩から教えてもらった言葉だそうです。社会人になって周りは知らない人ばかりだったそうですが、自分から声を出して挨拶をすることによって、周りの方たちとの心の距離が少しずつ縮まっていくことを感じて先輩の言葉の意味が分かってきた、ということでした。私はお母さんの話を聞いて、挨拶は人と人との関係を近づける魔法の言葉だなと思いました。朝「おはようございます」と挨拶をすると、地域の方たちが「おはよう」と返してくれます。挨拶を返してくれる人たちは不思議と皆笑顔です。人々を笑顔にするということからも、挨拶は魔法の言葉です。挨拶をした私自身もとても気持ちがよくなります。今年から私は登校班の班長になりました。班長は班のリーダーで下級生の手本にならなければなりません。学校に来る途中に横断歩道のないところを通ります。そこには、いつも私たちの安全を見守ってくださる方がいます。晴れの日も雨の日も私たちを安全に渡らせてくれます。「おはようございます」私が大きな声で挨拶すると、下級生も真似をして大きな声で挨拶してくれます。私がお母さんから挨拶の意味を教えてもらったように、今度は私が挨拶の大切さを下級生に伝えていきたいと思っています。』という作文です。

挨拶とは相手に近づきお互い積極的に良い物を引き出す関係作りです。挨拶とは相手に積極的に近づいてするものです。ただ同じ挨拶でも心がこもっている挨拶と単に義務的に頭を下げる挨拶では相手に与える印象が全く違います。なぜ挨拶が必要なのか、その意味をよく理解している人とそうでない人でこの違いがはっきり出てくるわけです。挨拶の「あい」は仏教用語で近づく・接近するといった意味で「さつ」は積極的に導き出すとか引き出すという意味があります。つまり挨拶とは相手に近づき良いものを引き出す事です。

我々も心したいものです。ありがとうございました。



■ 議事 役員 退任挨拶

○小川会長エレクト

・当クラブの未来を見据えて準備を進めてきた。多くの他クラブの例会に参加し学びを深めるなど、貴重な経験をした。次年度のクラブ運営に全力を尽くしたい。

希望を生み出そう



○加茂副会長

・会員増強に力を入れた。今までに30数名に声がけをして、現在も4~5名の入会可能性がある。「見学に来て下さい」と誘うが、早朝だとなかなか難しい。昼例会の開催も検討したい。

希望を生み出そう



○衛藤会場監督

・どんな雰囲気の例会が良いか、どんな服装が良いか等々、例会のプロデュースに力を入れてきた。会場の設営やホテルとの交渉など、一年間の反省も含め、会長・幹事ははじめ、皆様に感謝申し上げる。

希望を生み出そう



○西川副幹事

・議事録や週報の作成を担当した。毎回の誤字脱字等の事前チェックでは、役員の皆様にお手数をおかけしている。皆様からも週報へのご意見やお気づきの点等、ご指摘いただきたい。

希望を生み出そう



○松井クラブ管理運営委員長

・前に所属していたクラブの時と比べ、一生懸命取り組んできた。真面目なロータリー会員になったと思う。次年度も引き続きクラブ運営に携わるので、今年度以上に取り組みたいと思う。

希望を生み出そう



○村田ロータリー財団委員長

・設立1年目のクラブであったが、米山奨学生の李根君を受け入れることができ、カウンセラーとして彼と共に行動して貴重な経験ができた。また、地区補助金も担当し、次年度以後の展開に繋げることができた。



○刑部公共イメージ委員長

・ホームページやYouTubeを開設し、外部に向けて当クラブ活動の情報発信を行った。BAND参加中にコメント等お願いしたい。ホームページやYouTubeチャンネルもご覧いただきたい。



○柳生事務局総務

・田淵幹事の補佐役であったが、幹事にお任せする部分が多かった。次年度は副幹事として、例会がスムーズに進むように頑張っていきたい。



○田淵幹事

・当クラブの設立から約一年半、幹事を担当させていただいた。皆様から様々なご協力をいただき、クラブ運営を行うことができ御礼申し上げます。先月、他クラブが集まる会合があったが、他クラブに先駆けて当クラブの次年度事業計画書を一番早く渡すことができた。
・次年度は、皆様と一緒に、東京RCクラブや米山奨学記念館等を訪問したいと考えている。また、2ヶ月に1回程度、親睦会を開催したい。



○小澤会長

・志耀=「志しかがやく」と称して誕生した当クラブ、昨年1月28日の認証状伝達式から約一年半、皆様と共に進めることができ御礼申し上げます。他クラブが会員を減らす中、当クラブは23名から34人に拡大することができた。ロータリーの未経験者が23名と言うこともあり、ロータリーを学んでもらう事を目的としてきた。皆様とのクラブ活動は「ご縁」であり、この「ご縁」を大切にしていきたい。
・今後も、地域への恩返しとして、子ども達への支援や募金活動等を継続していきたい。次年度からの活動に期待するとともに、直前会長として尽力したい。



■ 幹事報告 田淵幹事

1. 会員名簿の「小手帳」を配布します。
2. 次年度の会費案内状(請求書)を配布します。7月から振込をお願いします。
3. 本日の例会終了後、役員・理事会と次年度予定者会議を開催します。

■ 委員会報告 小川会長エレクト

・7/9(火)19時～次年度親睦会を開催します。ご参加をお願いします

■スマイル

- ①小澤会長－全会員へ1年間の御礼
- ②加茂会員－配布したチラシ:7月14日の講演会へご参加下さい
- ③河野会員－クラウドファンディングへの協力と御礼
- ④衛藤会員－全会員へ1年間の御礼

出席率 : 79.46% (会場 21名+BAND 6名 = 27名/34名)

国際ロータリー第2620地区 静岡第5グループ 浜松志耀ロータリークラブ
例会場/オークラアクトシティホテル浜松 第2・第4木曜日/7:30-8:30 090-7682-7106

